



■活動日：2016年11月12日（土） 10：00～15：00

■参加者：チーム神於山 正会員 9名

■活動内容

- ・今回は、前回架けたフクロウの巣箱の補強、二つ目の巣箱架け、尾根道と上部植栽地の草刈りが目標でしたが、上部植栽地の草刈りを除き、ほぼ予定通り終えることができました。
- ・前回架けたフクロウの巣箱については、心配した取り付け緩みは有りませんでした。ウェブカメラのジャックに結露による錆が出ていたので、全てのカメラのジャックを昨年同様ペットボトルに差し入れ、逆さに固定する形で保護しました。
- ・2台目の巣箱は、先ず架ける木選びでワイワイ、更に架け方でガヤガヤ賑やかに進み、午前中一杯かかりましたが、高瀬さんと香遠さんの活躍で、船が山に登る？こともなく無事取り付けられました。
- ・参加いただいた9名の会員の皆さん、お疲れ様でした。

■今後の活動について

- ・今回残念だったのは、ウェブカメラの延長コードが見つけれず、ケーブルの接続が出来なかった事と持ち込んだPCではカメラが起動しなかった為、カメラの映像や画角の確認ができなかったことです。
- ・田平さんから「フクロウかどうかは判らないが カラスではない鳥が、作業中に巣箱設置場所の上空を旋回していた。」との報告がありました。
- ・一般的に11～12月はペアリング、12～1月は営巣地確保の時期と言われますが、3年連続で営巣していますからフクロウの可能性は十分あります。
- ・従い次回は、ウェブカメラやトレイルカメラによる観察体制だけでなく、巣箱に仕掛けたウェブカメラの画角調整が出来ればと思っています。

■前回架けた巣箱の固定具合の確認

心配事は杞憂でした。



高瀬さんがチェック。この後も大車輪の活躍です。

- ・前回巣箱架けを担当した吉田さんから、巣箱を固定した針金に緩みが無いか確認してほしいとの申し送りが有ったので確認しましたが、問題なく締まっていました。一安心です。
- ・昨年まで巣箱を架けた木には、倒木の山桜が寄りかかっていますが、年々腐食が進んでいて巣箱に落ちかかる心配があるので、今年はその右の木に架けました。
- ・位置も昨年より若干高めですが、昨年営巣した木の隣の木なので、今年の営巣には影響は無いと思われます。
- ・倒木の山桜は、来年繁殖期間が過ぎてから切り落とす予定です。



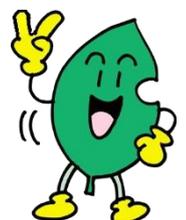
倒木の山桜

昨年設置した木



倒木の山桜

今年は昨年設置した木の右の木に設置。



■2台目の巣箱架け。

外野席がワイワイガヤガヤ賑やかな中、高瀬さんと香遠さんが大活躍です。



横枝に寄せようということになり、



先ず邪魔な小枝をカット。



巣箱を滑車で引き上げて枝に乗せ



巣箱を横枝に固定して完了。



設置風景全景。

- 2台目をどこに架けるか迷いましたが、結局去年と同じヒノキの疎林に落ち着きました。
- ただ今回は横枝に乗せる事にしたので金具の付け替えなど一工夫。
- 高瀬さんと香遠さんが大活躍。
- 本命は一台目。2台目はダークホースです。
- 今年はどちらを選ぶか・・・



今日の主役の高瀬さんを中心に記念の一枚。本当にお疲れ様でした。

■午後の部。国見台に向かう尾根の遊歩道と多目的広場の草刈り。 大石さんが刈払機デビュー。



林道から国見台に向かう尾根の遊歩道入口

- 懸案の林道から国見台に向かう尾根の遊歩道は、林道からの入口から林道への出口まで、土居・真砂のペアで刈り込みました。
- 枯れた草で覆われていた多目的広場は、原さんと、刈払機デビューを果たした大石さんを中心に刈り込み完了。スッキリしました。
- 大石さんは、刈払機にはまりそうです。



刈払機デビューした大石さん



枯草で覆われていた多目的広場もスッキリしました。



午後も活動頂いた皆さん。少し右に傾いているのはカメラのせいです。